

Cut No.	PICTURE	DIALOGUE & SOUND
C 01		
C 02		【事例】 お店 店員 「300円のお釣ります。 御利用いただき、ありがとうございます！」
C 03		お客 「?? あっ、どうも。」
C 04		店員（心の声） 「あれ？ 私、おかしいこと言ったかな？」
C 05		「御利用くださり… ありがとうございます。」
C 06		お客 「…………… ありがとうございます。また来ますね。」
C 07		店員（心の声） 「御利用いただき？ 御利用くださり？ どっちがいいの？」
C 08		〔ナビゲーター〕 いかがですか？ このような場合「御利用いただき」と「御利用くださり」の どちらが適切な言い方なのでしょうか。

Cut No.	PICTURE	DIALOGUE & SOUND
C 09		敬語としては「御利用いただく」は謙譲語Ⅰ、「御利用くださる」は尊敬語です。
C 10		この場合に当てはめて言葉を補えば、「いただく」は「(店員である)私「が」お客様「に」御利用いただく」
C 11		「くださる」は「お客様「が」御利用くださる」という違いがあります。
C 12		しかし、どちらも「お客様」を立てる言い方であることは同じであり、また、どちらも恩恵を受けることを表す点でも同じであるため、どちらも敬語の使い方として適切です。
C 13		「御利用いただく」に、言葉を補おうとしたとき、
C 14		「お客様「が」御利用いただく」のようにしてしまうと敬語の使い方として誤った言い方になってしまいます。
C 15		こうした意識から、今回のような「御利用いただく」の使い方に問題があると感じている人たちもいるようです。
C 16		しかし、「利用する」のは「お客様」で、「御利用いただく」のは「店員」である自分であることを正確に補えば「お客様「に」御利用いただく」となります。

Cut No.	PICTURE	DIALOGUE & SOUND
C 17		これは、「御利用くださる」と同様に、「私はあなたが利用したことを有り難く思う」という意味を持った敬語として適切な使い方です。
C 18		「御利用いただく」と「御利用くださる」のどちらが適切か、どちらが丁寧かといった判断や感じ方には個人差が大きいようですが、基本的には、どちらもほぼ同じように使えます。
C 19		他にも、謙譲語Iと尊敬語で同じように使える言い方はいろいろあります。 「御案内いただきましてありがとうございます。」 「御案内くださいましてありがとうございます。」
C 20		「お知らせいただけますと幸いです。」 「お知らせくださいますと幸いです。」
C 21		このような「いただく」と「くださる」について、どちらが適切か、どちらが丁寧かというと、基本的にはどちらもほぼ同じように使えます。 ただし、その受け止め方に個人差があり、「いただく」の用法としては不適切だと感じている人たちがいることにも気を付ける必要があります。